

# 外資系金融機関の参入が サブサハラ・アフリカ経済に 与える影響

—重回帰モデルを使った推計—

東京外国語大学 フランス語専攻4年  
宇野ゼミ2012 卒業論文

今村 百合



概要

モデル

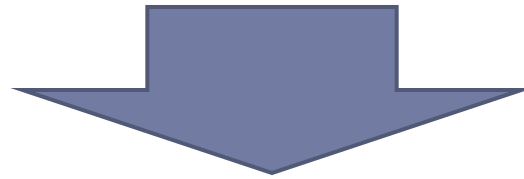
結果と  
モデル  
の考察

結論

# 問題提起

サブサハラ・アフリカでは、他の発展途上国に比べて  
**外資系金融機関のシェアがとても高い！**

(from イギリス、フランス、中国、インド、アジア…)



外資系金融機関(以下、外銀)は、アフリカ  
経済にどのような影響を及ぼしているのか？  
実際のデータを用いて分析する！

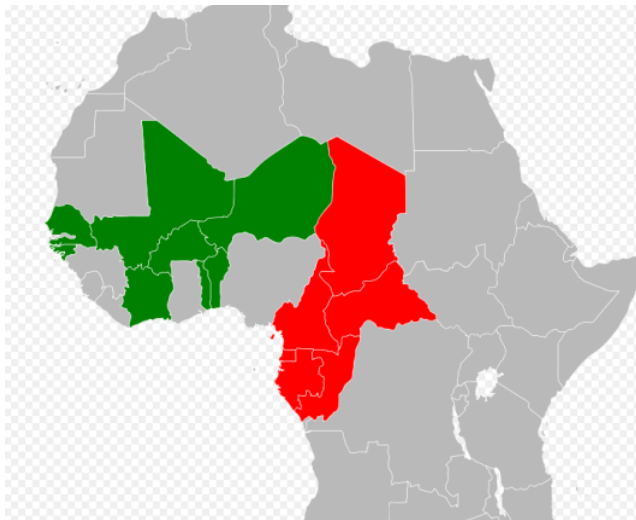
# なぜ金融セクターか？



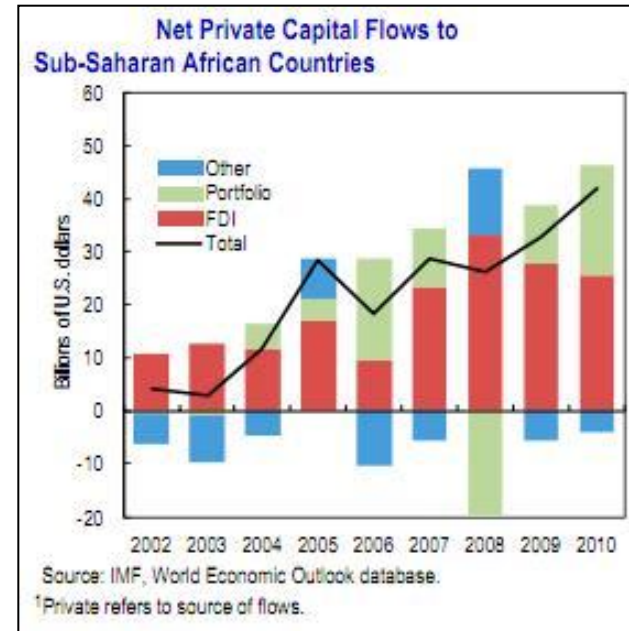
金融インフラの発達は、経済成長にとって不可欠であるため！

# アフリカの金融セクターの概要

- ▶ 金融サービスにアクセスを持つ人口は全体の20%のみ
- ▶ 地域統合も進んでいる (ex.) CFAフラン圏
- ▶ 証券投資も活発になっている (ex.) 株、国債など



CFAフラン圏



Source: IMF, 2011

## 重回帰モデル

$$c_{it} = \alpha_0 + \beta f_{it} + \gamma ss_{it} + \delta FX_{it} + \varepsilon E_{it} + \theta col_{it} + u_{it}$$

- c ... ①民間貸付額 ②マネーサプライ(M2) ③FDI流入額  
a ... 定数項  
f ... 外銀のシェア  
ss ... South-south bank (途上国から参入した外銀) のシェア  
FX ... 対ドル為替レート  
E ... ①一人当たりGDP ②貸出金利 ③携帯電話の保有率  
col ... 植民地ダミー

注※FDIの分析の際には、関係が薄いと思われる貸出金利と携帯電話の変数は除外。

# 分析結果：民間貸付

回帰統計	
重相関 R	0.613796
重決定 R2	0.376745
補正 R2	0.36476
標準誤差	0.10759
観測数	372

分散分析表

	自由度	変動	分散	観測された分散比	有意 F
回帰	7	2.546986	0.363855	31.43300166	5.22E-34
残差	364	4.21351	0.011576		
合計	371	6.760496			

	係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%	下限 95.0%	上限 95.0%
切片	0.128345	0.013454	9.539207	2.1328E-19	0.101887	0.154803	0.101887	0.154803
f(asset)	-0.00057	0.00018	-3.18902	0.001551324	-0.00093	-0.00022	-0.00093	-0.00022
ss(asset)	0.000132	0.000172	0.768692	0.442574341	-0.00021	0.000471	-0.00021	0.000471
FX	-2E-05	9E-06	-2.21434	0.027424302	-3.8E-05	-2.2E-06	-3.8E-05	-2.2E-06
GDP	4.42E-06	5E-06	0.884059	0.377247729	-5.4E-06	1.42E-05	-5.4E-06	1.42E-05
interest	-0.00048	0.00016	-3.0089	0.002804496	-0.0008	-0.00017	-0.0008	-0.00017
Mob	0.004695	0.000683	6.870967	2.77472E-11	0.003352	0.006039	0.003352	0.006039
col	0.041151	0.013139	3.13192	0.001877267	0.015313	0.06699	0.015313	0.06699

外銀の参入は民間貸付を押し下げている

→外銀は現地の中小企業や個人に貸付を積極的に行っていない！！

# 分析結果：マネーサプライ(M2)

回帰統計	
重相関 R	0.78834
重決定 R2	0.62148
補正 R2	0.6142
標準誤差	5.96E+11
観測数	372

## 分散分析表

	自由度	変動	分散	観測された分散比	有意 F
回帰	7	2.13E+26	3.04E+25	85.37697778	6.89E-73
残差	364	1.29E+26	3.56E+23		
合計	371	3.42E+26			

	係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%	下限 95.0%	上限 95.0%
切片	8.16E+10	7.46E+10	1.094446	0.274483138	-6.5E+10	2.28E+11	-6.5E+10	2.28E+11
f(asset)	1.16E+09	9.99E+08	1.163696	0.245309458	-8E+08	3.13E+09	-8E+08	3.13E+09
ss(asset)	-2.9E+09	9.55E+08	-2.99257	0.002955111	-4.7E+09	-9.8E+08	-4.7E+09	-9.8E+08
FX	1.05E+09	49882793	21.11072	3.6215E-65	9.55E+08	1.15E+09	9.55E+08	1.15E+09
GDP	-8.8E+07	27700311	-3.16077	0.001705402	-1.4E+08	-3.3E+07	-1.4E+08	-3.3E+07
interest	-1.1E+09	8.89E+08	-1.26517	0.206618943	-2.9E+09	6.24E+08	-2.9E+09	6.24E+08
Mob	2.17E+10	3.79E+09	5.718681	2.24061E-08	1.42E+10	2.91E+10	1.42E+10	2.91E+10
col	7.31E+10	7.28E+10	1.004258	0.315921202	-7E+10	2.16E+11	-7E+10	2.16E+11

貸付が行われていないので、マネーサプライも伸びない。

金利の上昇がマネーサプライを押し下げるのは、従来の経済理論に則った結果である。



# 分析結果：FDI

回帰統計	
重相関 R	0.265652
重決定 R2	0.070571
補正 R2	0.057874
標準誤差	7.62E+08
観測数	372

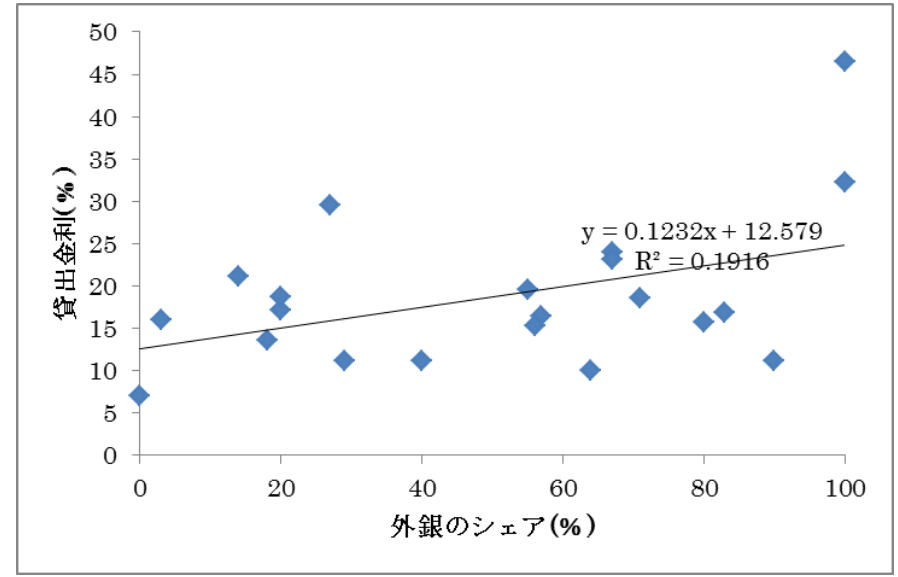
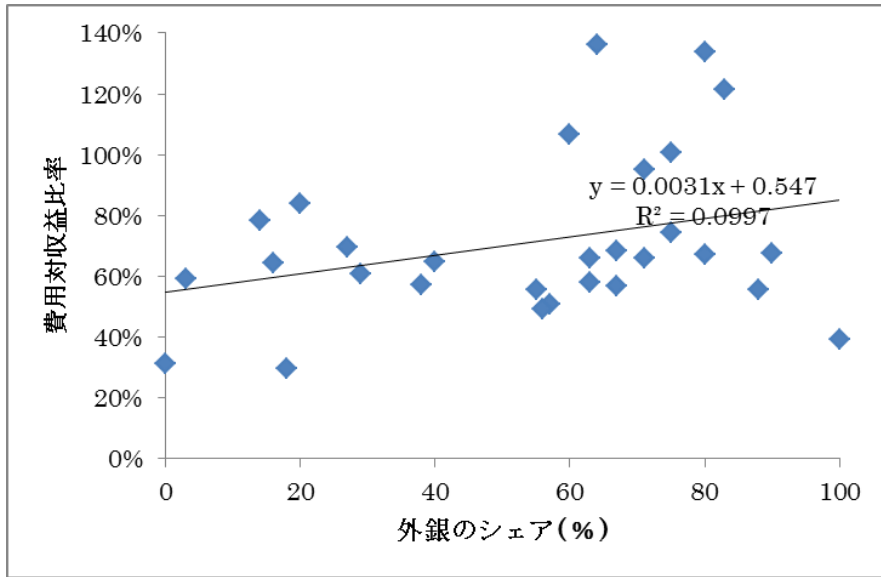
## 分散分析表

	自由度	変動	分散	観測された分散比	有意 F
回帰	5	1.61E+19	3.22E+18	5.558037951	5.98E-05
残差	366	2.12E+20	5.8E+17		
合計	371	2.28E+20			

	係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%	下限 95.0%	上限 95.0%
切片	4.54E+08	88032524	5.161826	4.02078E-07	2.81E+08	6.28E+08	2.81E+08	6.28E+08
f(asset)	-4384066	1274540	-3.43972	0.000649443	-6890406	-1877726	-6890406	-1877726
ss(asset)	-2823112	1194607	-2.36321	0.018639353	-5172268	-473956	-5172268	-473956
FX	-28353	63545.02	-0.44619	0.655725066	-153312	96606.11	-153312	96606.11
GDP	21500.74	23902.67	0.899512	0.368971553	-25503.1	68504.55	-25503.1	68504.55
col	1.76E+08	92836435	1.892618	0.059197485	-6855826	3.58E+08	-6855826	3.58E+08

R2が非常に低いため、回帰式の当てはまりが悪いと考えられる。  
外銀のシェアの係数も、マイナスになってしまっている。

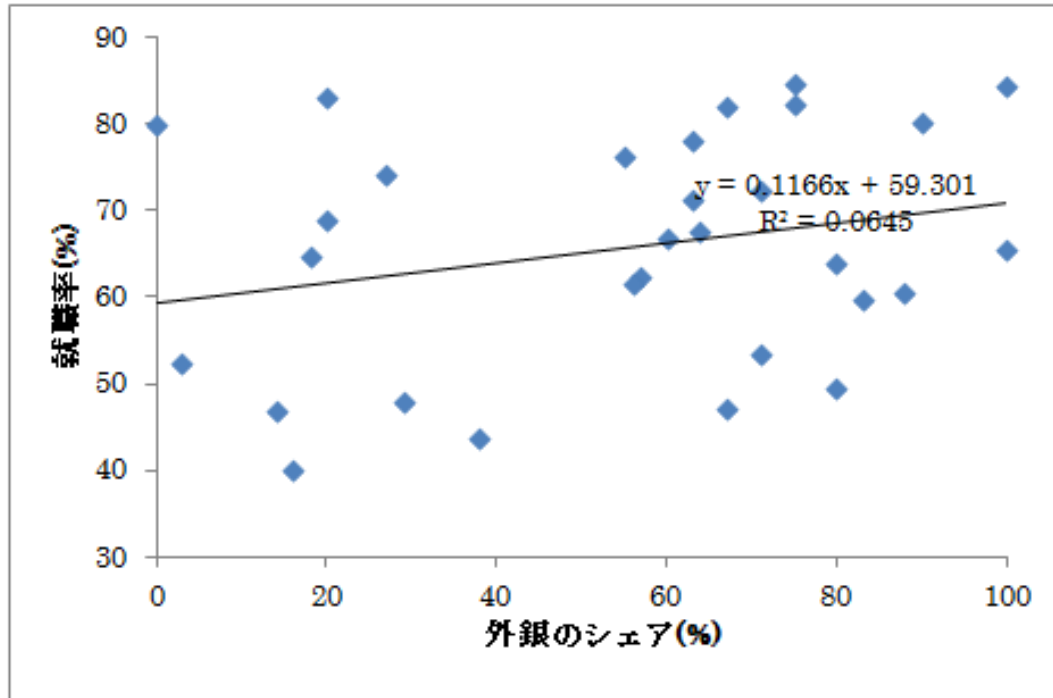
# 単回帰分析



外銀の参入は金融セクターの収益率を上昇させている  
→この点ではアフリカの経済成長に寄与する可能性あり。

しかし、外銀は貸出金利を押し上げてしまっている  
→高い金利で貸付を行なっている可能性あり。

# 単回帰分析



外銀は現地の雇用創出に貢献している可能性がある。  
一般に外資系企業誘致の賛成論の根拠として、  
地域経済の活性化や雇用機会の創出が挙げられる。  
(JETRO 参照)

## モデルの考察

---

### ▶ ガバナンスの指標

データが入手できず、外資系企業に対する規制や、金融セクターにおける制度に関する指標を考慮することができなかった。

### ▶ ジニ係数

外銀の参入は口座数や支店数の増加を通して、富の分配に寄与するという議論があるが、データが入手できずそれを実証することができなかった。

### ▶ 携帯電話の普及率

t値が高く適当な変数であったので、使用して良かったと思う。アフリカではモバイルバンキングサービスが成功している可能性が高い。

# 結論

- ▶ 外銀の参入はアフリカの経済指標に**良い影響を与えていない**。
- ▶ 特に、民間貸付を押し下げて、マネーサプライを減少させるという負の効果を持っている。
- ▶ また高い金利を付けて融資を行なっている可能性もある。
- ▶ 一方で、外銀はアフリカで口座数を増やすというプラスの効果も持つ。  
(ex.) バークレイズ銀行のプロジェクト
- ▶ また現地の雇用創出、所得の向上に貢献している面もある。  
**よって外銀の参入は一概に「悪い」とは言えない。**
- ▶ アフリカ開発銀行、世界銀行、IMFといった、開発目的の公的機関の働きが必要である。